

ここでは、最初に、pyenv を利用して、Anaconda をインストールします。

```
# pyenv をインストール
$ brew update
$ brew install pyenv
# pyenv のパスの設定
$ export PYENV_ROOT="$HOME/.pyenv"
$ export PATH="$PYENV_ROOT/bin:$PATH"
$ eval "$(pyenv init -)"
# Python3 をインストール
$ pyenv install anaconda3-4.1.1
# Python3 をアクティブに設定
$ pyenv global anaconda3-4.1.1
$ pyenv rehash
# Pip コマンドをインストール
$ sudo easy_install pip
```

続いて、TensorFlow をインストールします。

```
# Anaconda のパッケージマネージャーで TensorFlow をインストール
$ conda install -c conda-forge tensorflow=1.1.0
```

インストールできたかを確認する方法

インストールが完了したら、TensorFlow が正しく動くかどうかを確認してみましょう。Python の対話環境 REPL を利用してみます。

```
# REPL を起動
$ python3
```

「>>>」と表示されたら、以下のソースコードを打ち込んでみましょう。以下は、TensorFlow に「Hello」と表示させるプログラムです。

```
>>> import tensorflow as tf
>>> sess = tf.Session()
>>> hello = tf.constant('Hello')
>>> sess.run(hello)
b'Hello'
```

特に、一行目でエラーが出る場合は、TensorFlow のインストールに失敗しています。改めて、インストールし直す必要があるでしょう。